



～災害時のスムーズな避難所運営をめざして～ 区内事業者との連携により神奈川区内の全ての地域防災拠点に 「避難所サイン」を配備しました！

神奈川区と日本保安工業株式会社（代表取締役：小山 大輔）は、災害時での避難所運営の円滑化と、誰もが安心して過ごせる避難所を目指し、避難所サイン「防災 Fenceeee！（ぼうさいフェンシー）」を制作し、区内すべて（全25箇所）の地域防災拠点に配備を行いました。

1 概要

フリー型共創フロント※の提案を通じ、災害時における避難所の円滑な運営と、国籍や年齢、障害の有無などによらず様々な人が安心して避難生活を送れる環境づくりを目指し取組を始めました。まずは、試作品のラインナップを制作し、2か所の地域防災拠点訓練でモデル掲出を行いました。参加者からのアンケートを通じ、表示内容・色・サイズなどに関するご意見をいただき、これらの意見を反映し、ニーズの高かった4種類のサインを日本保安工業株式会社様の御負担により制作いただき、区内25拠点に配備しました。

※フリー型共創フロント…民間事業者の皆様が、横浜市との公民連携を希望する事業アイデア等について、テーマを問わず自由にご提案いただける仕組みです。

■配備したサイン（左3つはA0サイズ、右の一つはA1サイズ）



「防災 Fenceeee！」は、これまで、“工事現場に彩どりを”をテーマに工事現場のイメージアップ、環境改善に向け展開していた Fenceeee！を、避難所での活用に焦点を当てた、見やすさ、軽さ、保管のしやすさ、多言語表記、耐久性を備えた避難所用案内サインです。さらに、素材はメッシュで軽く、バイオマス素材を使用し、環境にも配慮した製品です。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 これまでの取組

1 ラインナップの検討

避難所で活用できそうなラインナップを検討し、試作品を制作
(8～9月)



2 地域防災拠点でのモデル掲出

神奈川小学校地域防災拠点、神橋小
学校地域防災拠点でのモデル掲出
(9月、10月)



3 アンケート結果の反映・配備サインの検討

(11～2月)

▶参加者からのご意見（一部）

- ・トイレのピクトグラムは男女で色を分けた方がいい
- ・黄色や緑は色のコントラストを強くしたほうがいい
- ・受付でパソコンを使用するピクトグラムは現実的でない
- ・ボランティアの受付なども想定されるため、「避難者受付」とした方がわかりやすい。



4 区内 25 拠点への配備

令和8年3月中旬に区内すべての地域防災拠点に配備を完了しました。

お問合せ先

神奈川区総務課長 宍戸 史織 Tel 045-411-7003



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

